

■開幕は8月27日。秋季リーグ戦の日程決まる

北海道学生アメリカンフットボール連盟の第2回理事会が7月30日、札幌市西区のちえりあで開かれ、第49回北海道学生アメリカンフットボール選手権（秋季リーグ）の日程を8月27日開幕と決めた。また、優勝チームが出場する全日本大学アメリカンフットボール選手権の1回戦（11月11日）で東海学連代表と対戦することも報告された。

今年の道学生選手権は1部が北海道大、北海学園大、釧路公立大、帯広畜産大、北星学園大、室蘭工業大の6校、2部が東京農業大、北海道科学大、札幌学院大の3校がそれぞれ、総当たりのリーグ戦で競う。2部の北海道医療大は、部員不足でリーグ戦不参加となった。

開幕節は札幌市円山競技場で帯広畜産大－室蘭工業大、北海学園大－北星学園大の2試合が行われ、第2試合は3年ぶりの肢体不自由児者チャリティゲーム・第50回ポテトボウルの冠試合となる。第2節の9月3日は同競技場で北海道大－室蘭工業大、2部の東京農業大－札幌学院大が行われる。また第3節は帯広畜産大グラウンドに会場を移し、釧路公立大－帯広畜産大戦が行われる。

今年は10月29日までの全10節のうち、7節が札幌市円山競技場、1節が札幌・厚別公園競技場で行われ、緑の芝生の上での白熱の熱戦が注目を集めそうだ。また、両競技場で行われる計16試合はインターネットでライブ配信される。（広報委員 塚田博）